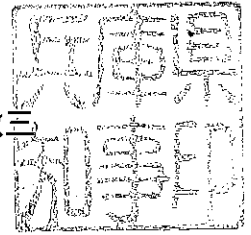


医 第 1883 号

平成26年6月1日

厚生労働大臣 様

兵庫県知事 井戸 敏三



地域医療再生基金管理運営要領に基づく平成25年度事業実施状況報告について

1 基金保管実績

基金の保有区分	年度当初保管額 (A)	年度内異動額 (B)	年度末保管額 (A-B)
繰替運用	10,517,618,726 円	△2,417,367,249円	8,100,251,477 円
合計額	10,517,618,726 円	△2,417,367,249円	8,100,251,477 円

2 基金運用実績

基金の保有区分	利息額	差益額
繰替運用	2,820,606 円	0 円
合計額	2,820,606 円	0 円

※ 基金の保有形態別に、収入の種別により記載する他、内訳を添付すること。

3 基金事業実施状況（兵庫県地域医療再生計画）

- (1) 平成21年度交付要綱第4の別表の地域（阪神南圏域）
別紙1のとおり
- (2) 平成21年度交付要綱第4の別表の地域（北播磨圏域）
別紙2のとおり
- (3) 平成23年度（22年度からの繰越分）交付要綱第4の別表の地域
別紙3のとおり
- (4) 平成24年度（第1次補正予算分）交付要綱第4の別表の地域
別紙4のとおり

4 添付資料

- (1) 平成25年度歳入歳出決算（見込）書抄本
- (2) 目標達成シート（別紙様式3）

(1)交付要綱第4の別表の地域(阪神南圏域)

(ア)事業実施状況

地域医療再生計画	事業者名 (施設名等(開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業費			
			都道府県 助成額 (実施主体が県の場 合は基金事業額)	左記のうち、再生 基金充当額	事業者 負担額	
①当該地域における事業						
6(1)① 県立尼崎病院と塚口病院の 統合再編	兵庫県	H27開院に向け建築工事を実施	7,636,696,000	0	0	7,636,696,000
6(2)① 休日夜間急病診療所等のIT 化によるネットワーク構築	尼崎市医師会	ネットワーク化を図る情報内容、システム運用体制等についての協議、システム開発を引き続き実施するとともに、一部機関で仮運用を開始	126,770,000	126,770,000	126,770,000	0
6(2)② 阪神地域における初期救急 医療機関を中心とした2次輪 番病院等との連携強化の支 援	県立西宮病院	連絡協議会、症例検討会の開催を支援	388,000	388,000	388,000	0
6(2)③ 阪神南圏域の地域医療支援 病院の連携推進に係る支援	県立西宮病院 県立尼崎病院 関西労災病院	3つの地域医療支援病院の症例検討会、情報発信を支援	714,000	714,000	714,000	0
6(2)④ 阪神南圏域の救急医療機関 と回復期医療機関・かかりつ け医の連携推進に係る支援	兵庫県 参加病院	地域連携パス作成・運用に向けた協議会の開催を支援	400,000	400,000	400,000	0
6(4)① 阪神地域救急医療連携協議 会の設置	兵庫県	協議会の開催				
6(4)② 阪神南北の小児・成人の初期 救急等のあり方に関する連携 協議会の設置	兵庫県	本協議会、小児部会、成人部会開催	2,925,000	2,925,000	2,925,000	0
6(4)③ 地域の意識醸成(広報、フォー ラム等)	兵庫県	医療機関の役割分担の周知、適切な受診行動促進のため広報活動を展開				
②都道府県単位の事業						
6(3)① 医師の地域偏在解消のため の修学資金貸与と制度	兵庫県	神戸大学、鳥取大学、岡山大学の地域枠医学生へ修学資金を貸与しへき地等勤務医師を養成	27,458,000	27,458,000	27,458,000	0
6(3)② 医療人材育成システム検討 事業	助産師会 歯科技工士会	医療人材の確保・定着を目指した、周産期医療従事者、歯科技工士などを対象とする技術研修を支援				
	兵庫県	地域医療人材養成・研修センターの機能等について検討	2,560,000	2,560,000	2,560,000	0
6(3)③ 医師の必要数と適正配置に 関するモデル検討事業	兵庫県	診療科別・地域別に医師の必要数や適正配置に関して検討				
合計			7,797,911,000	161,215,000	161,215,000	7,636,696,000

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

- ・休日夜間急病診療所等と2次輪番病院等の間に治療情報等に係るネットワークの構築に関し、システム内容、運用体制が決定され、システムのモデル開発を引き続き実施するとともに、一部機関で仮運用を開始がされた。
- ・2次救急輪番病院等については、初期医療機関等との連絡協議会・症例検討会の開催継続により、連携が強化された。
- ・救急医療機関と回復期を担う医療機関等については、地域連携パス作成・運用に向けた協議が継続して進められた。
- ・地域医療支援病院の症例検討会の支援により、地域の医療機関との連携がより一層強化された。
- ・阪神南北の圏域を越えた救急全体のあり方や役割分担、連携方法について協議が継続して進められた。
- ・医療機関の役割分担の周知、コンビニ受診の抑制など、適正な受診行動の促進を図る広報活動が継続展開された。
- ・小児・成人の初期救急等のあり方に関する協議会が開催され、初期救急等における役割分担・連携について協議・調整が継続して進められた。
- ・平成22年度以降に創設された地域枠学生に対し修学資金を貸与し、将来的に地域医療に従事する医師の養成に取り組んだ。
- ・地域医療に従事する医療人材の養成・派遣の仕組みづくり等については、神戸大学に設置する地域医療活性化センターの機能検討の中で、協議が行われた。

<評価>

- ・事業実施計画提出時の達成予定状況は当初の予定どおり進捗しており、計画に掲げる目標は概ね達成されている。

(2)交付要綱第4の別表の地域(北播磨圏域)

(ア)事業計画書

地域医療再生計画	事業者名 (施設名等 (開設者名 を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業費			
			都道府県 助成額 (実施主体が県の場合 は基金事業額)	左記のうち、再生 基金充当額	事業者 負担額	
①当該地域における事業						
7(2)Ⅰ① 公立(的)6病院による検 討会、症例検討会、他圏 域の3次救急医療機関と の協議会開催	兵庫県 各公立病院	二次救急医療圏のあり方検討会、救 命救急センター(東播磨圏域)との救急 医療協議会の開催 北播磨圏域の公立(的)病院の実施す る症例検討会を支援	2,142,000	2,142,000	2,142,000	0
7(2)Ⅰ②③④⑤ 脳血管疾患、心疾患地域 連携クリティカルパスのネットワ ークシステムの構築、周産期に 関する医療機関を結ぶ遠 隔診療情報ネットワークシステム 整備	地域医療連 携システム 委員会、各 公立(的)病 院	医療機関間で診療情報を相互参照で きるシステムの構築(システム内容等 について継続検討、医療機関に対する ニーズアセスメント調査の実施、システ ムモデル導入)、脳卒中等の地域連携 クリティカルパスの整備	37,634,982	37,634,982	37,634,982	0
7(2)Ⅰ⑥ 統一電子カルテ・コアシステム の導入	—	(※診療情報ネットワークシステム構築 事業に盛り込み、2事業を統合して整 備を図る)				
7(2)Ⅱ①②③④ マグネットホスピタルの確立に よる地域の医療人材の育成	北播磨総合 医療センター 企業団	[22補正の3次医療圏再生計画で実施 する「大学・医師会と連携した医療人 材養成・派遣の拠点整備(地域医療活 性化センター)」に引き継ぐ]	0	0	0	0
7(2)Ⅲ①②③④⑤⑥ 地域住民の理解促進、協 力体制の確立	兵庫県 各公立(的) 病院	コンビニ受診抑制啓発リーフレット作成 地域活動団体との連携事業、病院フェ スタ等各公立病院が実施する普及啓 発事業を支援	3,600,000	3,600,000	3,600,000	0
7(3)① 北播磨総合医療センター の整備による機能強化	北播磨総合 医療センター 企業団	建築工事を実施し、H25.10オープン	4,032,100,000	1,700,000,000	1,700,000,000	2,332,100,000
7(3)② 市立西脇病院による機能 強化	西脇市	MRI棟増築工事、MRI導入等	381,817,535	335,013,000	335,013,000	46,804,535
②都道府県単位の事業						
7(1) 医師の地域偏在解消のた めの修学資金貸与制度	兵庫県	神戸大学、鳥取大学、岡山大学の地 域枠医学生へ修学資金を貸与しへき 地等勤務医師を養成	39,774,600	39,774,600	39,774,600	0
合計			4,497,069,117	2,118,164,582	2,118,164,582	2,378,904,535

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

・市立西脇病院においてMRI棟増築工事MRI導入等が行われ、周産期・脳血管疾患治療機能が強化された。
・二次救急医療圏のあり方検討会、救命救急センターとの救急医療協議会、公立(的)病院の実施する症例検討会が
継続開催され、圏域の救急医療に係る連携がさらに強化された。
・診療情報ネットワークシステム内容決定、関係医療機関へのニーズアセスメント調査を実施し、ネットワークシステム
のモデル導入整備が進んだ。(※統一電子カルテ・コアシステム導入事業は、診療情報ネットワークシステム導入事
業の実施により、その目的(患者情報の共有)、効果を果たすことができるため、2事業を統合して実施。)
・平成22年度以降に創設された地域枠医学生に対し修学資金を貸与し、将来的に地域医療に従事する医師の養成に
取り組んだ。
・各公立(的)病院の地域活動団体との連携事業、病院フェスタなどにより、各病院の特色を活かした役割分担と連携
による医療体制について、地域住民への理解が一層促進された。

<評価>

・事業実施計画提出時の達成予定状況は当初の予定どおり進捗しており、計画に掲げる目標は概ね達成されている。

(3)交付要綱第4の別表の地域(3次医療圏)

(ア)事業計画

地域医療再生計画	事業者名 (施設名等(開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業費			
			都道府県 助成額 <small>(実施主体が県の場合は基金事業額)</small>	左記のうち、再生 基金充当額	事業者 負担額	
大学・医師会等と連携した医療人材養成・派遣の拠点整備(地域医療活性化センター)	神戸大学	建設工事 H26.2竣工	812,352,555	800,000,000	800,000,000	12,352,555
地域枠定員増による医師の養成増	兵庫県	神戸大学、鳥取大学、岡山大学の地域枠医学生へ修学資金を貸与しへき地等勤務医師を養成	10,892,000	10,892,000	10,892,000	0
医師事務作業補助員の導入促進(資格取得支援)	県内医療機関	医師事務作業補助者養成講習会等の受講料等支援の補助事業を実施	3,511,000	3,511,000	3,511,000	0
潜在看護師の活用	県看護協会	職場復帰支援システム、求人・求職マッチングシステムの構築、運用開始	28,031,000	26,153,000	26,153,000	1,878,000
県立尼崎病院と塚口病院の統合による総合救急センター整備	兵庫県病院局	H27開院に向け建築工事を実施	7,636,696,000	0	0	7,636,696,000
県立こども病院と神戸中央市民病院の一体的運用による全県拠点整備	兵庫県病院局	H27開院に向け建設工事を実施	50,000,000	0	0	50,000,000
加古川市統合病院整備(旧加古川市民病院+旧神鋼加古川病院)	加古川市民病院機構	H28開院に向け建設工事を実施	1,476,200,000	0	0	1,476,200,000
播磨地域におけるドクターヘリ基地整備	兵庫県病院局 製鉄広畑病院	ヘリ患者搬送体制検討委員会・ドクターヘリ運航調整委員会の開催、離着陸場の整備	90,588,000	45,794,000	45,794,000	44,794,000
兵庫医科大学の総合周産期医療・高度救命救急センター指定	兵庫医科大学	(別途、耐震化基金充当)	—	—	—	0
へき地におけるモデルケースとしての周産期・産科医療の集約	公立豊岡病院組合	H26開院に向け建設工事着手	205,619,642	28,000,000	28,000,000	177,619,642
遠隔医療の体制整備による地域における小児・周産期医療支援	—	(地域医療活性化センターの遠隔医療支援機能を活用)	—	—	—	—
適切な受診行動の促進	兵庫県、各医療機関等	普及啓発事業の実施、実施団体等への補助事業	10,205,779	10,205,779	10,205,779	0
医師会等と連携した在宅医療推進協議会の設置	兵庫県医師会	県在宅医療推進協議会・地域在宅医療推進協議会の設置、課題・推進方策の検討、事業内容検討等	12,000,000	12,000,000	12,000,000	0
大学医学部への寄附講座設置による医師派遣体制の構築	神戸大学	神戸大学に寄附講座を設置し、医師が不足する但馬・丹波地域への支援を実施するとともに、へき地医療への理解を深めるための研修を実施	52,400,000	52,400,000	52,400,000	0
合計			10,388,495,976	988,955,779	988,955,779	9,399,540,197

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

- ・大学・医師会等と連携した医療人材養成・派遣の拠点整備(地域医療活性化センター)が完成した。
- ・平成22年度以降に創設された地域枠医学生に対し修学資金を貸与し、将来的に地域医療に従事する医師の養成に取り組んだ。
- ・医師事務作業補助員の導入促進(資格取得支援)について、医師事務作業補助者養成講習会等の受講料等の補助事業が実施された。
- ・潜在看護師の活用について、職場復帰支援システム、求人・求職マッチングシステムを構築し、運用を開始された。
- ・適切な受診行動の促進について、普及啓発事業の実施、実施団体等への補助事業が実施された。
- ・医師会等と連携した在宅医療推進協議会の設置について、県在宅医療推進協議会・地域在宅医療推進協議会の設置、課題・推進方策の検討、事業内容検討等が行われた。

<評価>

・事業実施計画提出時の達成予定状況はほぼ当初の予定どおり進捗しており、計画に掲げる目標は概ね達成されている。

(4)交付要綱第4の別表の地域(全県)

(ア)事業計画

地域医療再生計画	事業者名 (施設名等(開設者名を含む))	平成25年度実施事業内容	平成25年度事業費			
			都道府県 助成額 (実施主体が県の場 合は基金事業額)	左記のうち、再生 基金充当額	事業者 負担額	
地域枠を活用したへき地等の勤務医師の養成増	兵庫県	(基金充当は平成26年度)	0	0	0	0
大学医学部への寄附講座設置による医師派遣体制の構築	神戸大学 大阪医科大学	(基金充当は平成26年度)	0	0	0	0
地域医療を支える人材の養成	兵庫県、兵庫県医師会、神戸大学	(基金充当は平成26年度)	0	0	0	0
在宅医療推進のための医療関係者連携促進	兵庫県医師会	在宅医療における多職種連携モデル地域での検討会の開催	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
在宅医療人材の養成	兵庫県歯科医師会、兵庫県薬剤師会	在宅歯科医療を担う医師や在宅医療を担う薬剤師の養成研修を実施	7,848,000	7,848,000	7,848,000	0
広域医療搬送拠点(SCU)の整備	兵庫県	三木防災公園、神戸空港、但馬空港、伊丹空港での設置に向け、必要となる備品を整備	4,385,745	4,385,745	4,385,745	0
災害拠点病院等の機能強化	兵庫県、赤穂市民病院	県立姫路循環器病センター、県立加古川医療センターにおいてヘリコプター離着陸場等の整備を行うとともに、赤穂市民病院にDMATカーを整備	130,456,500	83,597,000	83,597,000	46,859,500
災害時の連携・人員体制の強化	兵庫県	東日本大震災や南海トラフ巨大地震被害想定などを踏まえ、各圏域において災害救急医療マニュアルの改定を検討	3,410,749	3,410,749	3,410,749	0
合計			148,100,994	101,241,494	101,241,494	46,859,500

(イ)地域医療再生計画に掲げる目標のうち、本年度達成状況及び評価

・平成22年度以降に創設された地域枠学生に対し修学資金を貸与し、将来的に地域医療に従事する医師の養成に取り組んだ。

・在宅医療推進協議会について、各地域での連携体制強化を図るため、モデル地域を選定し、検討会等を実施した。

・広域医療搬送拠点(SCU)の設置に向け、必要となる備品を購入するとともに、県立姫路循環器病センター、県立加古川医療センターへのヘリポートの整備、赤穂市民病院へのDMATカー整備により、災害医療体制の強化が図れた。

<評価>

・事業実施計画提出時の達成予定状況はほぼ当初の予定どおり進捗しており、計画に掲げる目標は概ね達成されている。